

令和6年度 学校運営協議会評価報告書2

鳥取県立白兔養護学校

学校長 原 康浩

評価日	令和7年2月27日（木）
評価・提言	学校の所見・改善策
〈令和6年度学校自己評価（最終評価）について〉 ・評価がAかBか…に目が行きがちだが、評価だけでなく、具体的な好事例を発信することも大事。今後、「経過・達成状況」の欄に記載してみてもどうか。 ・小中学校等で不登校が増えている。白兔でされたような愛着に関する研修等があるとよいと思う。 ・県庁での作業製品の販売活動など、先生方の努力も見えてよい取組だと思う。 ・評価がCの項目については、改善方策をしっかりと実行することが重要。今後の取組に生かしてほしい。 〈本校の防災活動について〉 ・白兔は地理的にすぐに支援が届かない場所だと思うので、災害時の自助体制が重要ではないだろうか。 ・検討を重ねて見直された災害時の避難場所について、今後実際に避難訓練を実施し、課題はないか検証するとよい。 ・子どもたちはもちろんだが、先生方の安全も確保されているか。避難場所（校舎2階）に収容できる想定か。 〈来年度に向けての学校への提言等〉 ・学校にSSW等の専門職、他にもケースに応じてSC、学校専門の弁護士等も配置されていると、先生方の負担が軽減されるのでは。	⇒個別のケースに対応した研修や関係者会議、地域での販売活動などを通して児童生徒の成長につながったケースなど、好事例を収集したい。 ⇒評価がCというのは、学校として課題に対する対策が十分に実行できていなかったということ。課題を整理し、改善方策を明確にしてしっかりと取り組んでいきたい。 ⇒児童生徒、職員も避難可能と考えている。今後、避難訓練で実際に検証し、課題を洗い出す。

評 価・提 言	学校の所見・改善策
・地域学校協働活動「白兎のご縁」は、地引網、スタンプラリー等、面白そうな取組だと思う。楽しいことをやる時は力が出るもの。手伝えることがあれば言うてほしい。 ・末恒小も地域との交流に力を入れている。地域学校協働活動推進員を配置し、地域とのパイプ役になっている。白兎にもがんばってもらいたい。自分もできることがあれば何でも言うてほしい。 ・地引網は松の聖母（成人寮）にも声をかけてもらえるなら、利用者に参加させたい。 ・新しい事業を始めるときに、他の事業を削るなど、整理も必要。先生方の体も大事にしてがんばってほしい。	⇒令和7年度当初予算で事業実施に関する予算をつけていただいた。 「白兎のご縁」をきっかけに地域学校協働活動推進員を置き、地域とともに様々な活動を展開していきたい。